



令和8年度 古川黎明中学校・高等学校進路情報

黎明キャリア通信

No. 6

令和8年9月10日発行

本校HPはこちら



宮城県古川黎明中学校・高等学校
進路指導部 文責 山田 直人

令和9年度大学入学共通テストのWEB出願が始まります

●令和9年度大学入学共通テストWEB出願について

いよいよ大学入学共通テストの出願が始まります。高校3年生には9月4日（金）に実施した進路comVで詳細を確認したところではありますが、再度スケジュールをしっかりと把握し、余裕をもって手続きを進めてほしいと思います。出願は9月15日（火）の10時から始まります。

【出願までの主な流れ】

★マイページの作成（2026年7月1日～10月2日）

大学入試センターの「共通テスト出願サイト」で、自分専用のマイページを作成します。高校3年生は7月の進路comで作成しています。このマイページは、出願だけでなく、受験案内のダウンロードや受験票の取得、成績確認など、今後も使います。

★出願情報の登録・検定料の支払い（2026年9月15日～10月2日）

マイページ上で、氏名、住所、受験教科、顔写真などを登録します。このとき、入力ミスがないよう、何度も確認してください。情報の登録が完了したら、クレジットカードやコンビニ払いなどで検定料を支払います。入金完了して初めて出願が完了します。登録だけでは出願したことにはならないので、注意してください。

★受験票の印刷（2026年12月4日以降）

出願期間終了後、マイページから受験票がダウンロードできるようになります。必ず各自でA4サイズの白い紙に印刷し、試験当日まで大切に保管してください。

★WEB出願に必要なもの

- ・インターネットに接続できるパソコン、スマートフォン、またはタブレット
- ・連絡用のメールアドレス、
- ・顔写真データ（2026年7月1日以降に撮影したもの）

●保護者の皆様へ

共通テストについては、各自で出願手続きを行うことになります。下記の二次元コードより、受験案内等が閲覧できますので、お子さんと一緒に手続きについて早めにご確認いただき、必要な準備を進めていただくようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、進路指導部へご相談ください。

【受験案内】



【受験上の配慮案内】



【大学入試センター】



【本校教員によるR8共テ分析④】

★歴史総合、日本史探究

共通テストの問題はToshin.comからの閲覧が便利です



分析・講評						今後（次年度） に向けての対策	本校生徒への メッセージ
大問1	大問2	大問3	大問4	大問5	大問6		
全体的に、示された情報から解答を探る問題が多かった。1年時の「歴史総合」を理解していなければ対処しにくい設問が含まれているのは当然であるが、日本史探究の教科書に記述されている対外関係性に関する情報や、中学歴史の範疇の知識があれば正答を選択できるものが目立った。	縄文時代や中世・近世史が出题された。全体的に図や資料を提示して考察させる例年の共通テストの特徴を踏襲した問題だった。	「絵画資料」が取り上げられていたが、設問は政治史に属するものが多く、解きやすかっただろう。	求められている知識は基本的なものが多く、形式も比較的シンプルなものが多かった。	「城郭の歴史」をテーマに、古代・中世の歴史も含まれていたが、近世史を中心とした問題だった。城下町の図など、あらかじめ教科書などで確認し、理解を深めていれば容易に解答できると思われる。	全体的に読解などを求める設問が少なかつたため、多くの時間を必要としなかっただろう。一方で、近現代史の基本的な情報を整理できていなければ、抽象的に表現されたいくつかの選択肢が、どのような事項を表現しているのか、気づきにくかつたかもしれない。	①1年時履修の「歴史総合」をこまめに復習すること。 ②史資料読解とグラフ読解対策。	古文で習得した知識（特に助動詞）が史料読解には不可欠である。日頃の文章読解（なんでもよい）が血となり肉となる。試験時間の配分を上手におこなう。第一問から順に解答する規則はない。

★歴史総合、世界史探究

分析・講評			
大問 1	大問 2	大問 3	大問 4
「近現代における都市の変容」 都市や住居の資料を切り口に問題が出題されていた。パリやサイゴン（ベトナム）、京城（朝鮮）などの都市が扱われていたため、歴史総合の知識の復習はもちろん、世界史探究の内容をしっかりと把握していれば対応できる問題であった。	「世界史上における様々な法のあり方とその運用」 唐代の律や中世ヨーロッパの慣習法に関する問題は、教科書や一問一答問題集などを丁寧に復習していれば対応は可能。アフリカの問題については、やや細かな知識が問われる場面があった。「法」のカテゴリーに関する復習を丁寧に行っておく必要がある。	「歴史に触れるきっかけや歴史を伝える手段」 マンガ「ベルサイユのばら」の一枚が出たことで話題になったが、問題で問われていたのはフランス革命の基礎的な知識であった。その他の問題もグラフを正確に読み取ったり、教科書に登場する絵画の資料に関する知識がしっかりしていれば、十分に対応は可能であった。	「歴史上に見られた様々な「帝国」のあり方」 古代ローマ帝国、ムガル帝国など「帝国」をテーマとした問題が出題されていた。インドやカリブ海地域に関しては、苦手とする受験生が多いが、世界史探究では様々な地域が出題されるので、それに対応する力も必要となる。
分析・講評 大問5		今後（次年度）に向けての対策	本校生徒へのメッセージ
「税制度と社会変容」 明清時代の中国、オスマン帝国、ドイツなどの税に関する資料などから関連した問題が出された。いずれも極端に細かい知識が問われているわけではないので、大問2と同様に、あるテーマに関して地域や時代ごとにまとめるなど、知識を整理しながら復習をする必要もある。		今のうちからできること、やるべきこと ・すでに学習した部分の教科書を読み込む ・地域や国ごとに流れを整理する（出来事や王朝の推移）。 ・一問一答問題集を繰り返して、知識を定着させる。 ・長い文章を速く読んで、内容を把握する力をつける。	共テの平均点は6割、大学に受かるには最低でも6割、できれば7割取る力が欲しい。 頑張ろう！

★地理総合、地理探究

分析・講評			
大問 1	大問 2	大問 3	大問 4
第1問 乾燥・半乾燥地域の生活文化の多様性 自然環境・生活文化・産業などの単元に結びつける形での出題で、さまざまな単元にまたがる総合的な大問である。比較的平易な問題が並ぶため、確実に得点したい。問3は、気候と産業の結びつきを問う問題で複合的な視点が必要な問題の典型例。	第2問 地域調査（津軽平野とその周辺地域） 複数の図版を用いた設問が多く、判読・考察や組合せ式への対応などに手間がかかるものの、落ち着いて取り組みれば内容的な難易度は高くない。問1では図に示された各市の地形的特徴と資料の説明文との対応づけがポイント。問3は、学習で得た知識というよりは社会事象に対しての関心があるかないかで、正答率が変化しそうな問題であるため、日ごろからニュースなどを観ると良い。	第3問 世界の自然環境と自然災害 どの設問も学習したことのない資料から学習した知識を引き出して解答しなくてはならず、スムーズに正解に到達することは難しい。全体として厳しい大問。問2の二酸化炭素濃度の推移グラフはかなり難しい。植物の有無で二酸化炭素濃度が変化することに結び付けられるかがカギとなる。問6(火山災害)は季節風と関連に気づかなくては、なかなか正解に結びつかないので難しい。	第4問 衣料品類の生産、流通、再利用・再資源化 衣料品の原料繊維生産、日本や世界のアパレル産業、流通、再資源化などを題材に多面的に出題された。問2のグラフ判別は資料の文章を正確に読み取らなければならず迷いやすい。問4は日用品小売業がどのような場所に立地するかを理解しておくことが重要となる。
分析・講評		今後（次年度）に向けての対策	本校生徒へのメッセージ
大問 5	大問 6		
第5問 人口と都市 人口・都市に関する統計データの判別を中心とした大問。共通テストとしては標準的な難易度のセット。そのなかで問4の米国の都市圏に関するグラフ判別は難問。富裕層（管理的職業に就く人々）はまちの中心部よりも郊外のベッドタウンに住んでいることを理解しておくことが重要。	第6問 ドナウ川・ナイル川・メコン川の流域 「河川流域の地誌」は難関私大で頻出のテーマであるが、本問では共通テストらしく標準的かつ総合的な内容で構成している。ただ、国の位置関係などの知識がないと、取り組むには非常に厳しい。日ごろから地図に触れながら学習をする必要がある。	日ごろから、様々な分野を横断しながら学習に取り組ませることを意識しなければならない。例えば、気候と食文化、地形と産業など、複合的な学習が必要となっている。社会科目は暗記科目というイメージが強く、暗記科目として取り組んでしまうと思考問題に対応できなくなってしまうため、日ごろから思考・考察を多くしながら、学習を進めさせたい。また、日ごろから時事的な社会課題に興味・関心を持たせることが重要である。	全体として、分野横断的な問題が多い。また、1つの問題について複数の知識が必要となっているため、日ごろから複数の分野の知識を結び付けた思考力が必要となる。そのなかで、最も重要な分野として自然環境がある。自然環境をしっかりと学習すれば、地理の成績は安定する傾向にある。自然環境は主に2年次に学習するため、2年次の学習がカギとなる。また国や地域については特定の知識はもちろんだが、学習を通して大まかでもいいので、イメージを持つととても効果が上がる。

各大学の最新の入試情報は『河合塾 Kei-Net』での確認が便利です。右の二次元コードよりご覧頂けます。大学ごとに入試の種類も多岐にわたります。小まめな確認をお願いします。

